

将来像の検討_基本構想案 P21 参照

<修正案>

「キラリやまもと！みんなでつくる笑顔あふれるまち」

【当初案】

「キラリやまもと！みんなの笑顔が輝きつづけるまち」

【審議会意見】

(萱場委員)

- ・将来像案は、誰かに頼っているような表現に感じる。「ともに、みんなで」の協働の考え方が必要

(伊達委員)

- ・みんなの笑顔が輝きあふれるまち
- ・キラリやまもと！笑顔かがやき、愛あふれるまち
- ・キラリやまもと！みんなでつくろう、笑顔あふれるまち
- ・キラリやまもと！みんなでつくろう、笑顔いっぱいのもち

(阿部委員)

- ・自分らしくいられるまち、山元町へ
 - ・自分らしく生きる。山元町
 - ・じぶんらしく、山元町へ
- 「自分らしくいられること」が共感を得ている。
町外から関わる人からそう見えている。

(清橋委員)

- ・「ともに」「協働」が基本理念にはあるが、将来像にない。
- ・「笑顔があふれるまちやまもと」みんなでつくり、その結果、笑顔になればよい

(鈴木委員)

- ・これまでは自然と達成できる将来像。「悠々とした」「自然ゆたか」「人のつながり」「明るく住みよい」だった、体にあわせて名を選んでいたかもしれない
- ・現在ある状況だけでなく、もっとより良いところを目指す目標が必要。